

報告事項1 令和2年度事業報告

令和2年度事業報告

令和2年度重点事業
1. 地域包括ケア実現のための看護職連携推進
2. 看護職の確保・定着並びに勤務環境改善の推進
3. 地域包括ケアにおける看護職の人材育成
4. 県協会と地区支部の連携強化

・二重下線は重点事業、一重線は新規事業、[] は事業費(決算)(単位:千円)
 ※特に表記のない事業の中止・縮小・延期は、新型コロナウイルス感染症の影響による。
 新型コロナウイルス感染症に関する取組みは報告事項1 令和2年度事業報告(別表)に記載。

I	継続教育等看護の質の向上に関する事業<1-1(1)(2)(5)>
---	----------------------------------

(注)事業名の横に表示している<>内番号は、公益認定を受けた際の事業の構成番号を示している。(以下同じ)

1. 継続教育等看護の質の向上に関する事業

1) 教育研修事業(教育研修分類1~3)

[25, 492]

*1~8を付記した事業の詳細(事業費を含む)は、IV「看護業務・看護制度等の改革・改善等に関する事業」に別掲。

(1) 「生活」と保健医療福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育

- ・教育委員会実施 : 30回 受講者: 5,189名(中止12回)
- (うち、オンデマンド研修) (9回 受講者: 3,424名)
- ・医療安全推進委員会実施 *1 : 2回 受講者: 118名(中止1回)
- ・感染管理委員会実施 *2 : 5回 受講者: 309名
- (うち、オンデマンド研修) (1回 受講者: 96名)
- ・災害看護委員会実施 *3 : 2回 受講者: 138名(中止2回)
- ・保健師職能委員会実施 *4 : 0回 受講者: 0名(中止1回)
- ・助産師職能委員会実施 *5 : 1回 受講者: 26名
- ・看護師職能委員会Ⅰ実施 *6 : 1回 受講者: 106名(中止2回)
- ・看護師職能委員会Ⅱ実施 *7 : 2回 受講者: 105名

(2) ラダーと連動した継続教育

- ・助産師職能委員会実施 *8 : 0回 受講者: 0名(中止2回)

(3) 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた研修

※この研修はこれから看護管理を担う人を含む

- ・教育委員会実施 : 8回 受講者: 552名(中止5回)

2) 教育研修事業(教育研修分類5)

[38, 221]

(1) 資格認定教育

① 認定看護管理者教育課程(認定看護管理者教育運営委員会)

[1] ファーストレベル

(1) 前期ファーストレベル教育課程【開講中止】

6月4日~8月7日(21日間) 受講予定者 60名

(2) 第34回ファーストレベル教育課程

10月1日~12月9日(21日間) 受講者 54名

[2] セカンドレベル

(1) 第21回セカンドレベル教育課程

9月10日~12月18日(33日間) 受講者 35名

(2) 令和元年度(第20回)認定看護管理者教育課程セカンドレベル看護管理実践報告集発刊

[3] サードレベル

(1) 第11回サードレベル教育課程【開講中止】

7月2日~9月30日(32日間) 受講予定者 35名

(2)平成30年度(第9回)認定看護管理者教育課程サードレベル看護管理実践報告集発刊

②認定看護師教育課程

・皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程

[1]第13回皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程【開講中止】

5月8日～12月10日 受講予定者27名

3)教育研修事業 福岡県主催委託・補助事業(教育研修部研修)

[21, 703]

(1)新人看護職員研修(新人看護職員研修運営委員会)

①研修責任者研修(県委託)【開催なし】

②教育担当者研修(県補助):5日間(2回開催) 受講者96名 修了者95名

1回目 11月6日、11月10日、11月11日、11月16日、令和3年1月19日

2回目 11月18日、11月19日、11月24日、11月30日、令和3年1月26日

※令和3年1月19日、1月26日(研修5日目)【中止】

③実地指導者研修(県委託)【開催なし】

④新人看護職員多施設集合研修(教育研修分類1)

・「フレッシュナースセミナー～専門職業人として看護に必要な能力とは～」

10月1日～令和3年1月31日 オンデマンド研修配信 受講者648名

<以下、県補助研修>

・「新人のための感染予防の基礎知識」 7月27日～11月26日 オンデマンド研修配信 受講者445名

・「看護に活かすフィジカルアセスメント」7月27日～11月26日 オンデマンド研修配信 受講者537名

・「基礎から学ぶ医療安全」 7月27日～11月26日 オンデマンド研修配信 受講者463名

・「新人のための褥瘡予防」 7月27日～11月26日 オンデマンド研修配信 受講者429名

⑤アドバイザー派遣事業(県補助)

3月～令和3年3月 対象1施設 リモート面談会議回数 全2回

・アドバイザー派遣事業報告会 4月28日【中止】

(2)福岡県看護実習指導者講習会<入札事業>(県委託)【開催なし】

①看護実習指導者講習会

②特定分野看護実習指導者講習会

③福岡県看護実習指導者講習会報告集および演習集録集作成

④実習指導者講習会連絡会

(3)福岡県看護教員継続研修(県委託)【開催なし】

①新任期研修 ②中堅期研修 ③ベテラン期研修 ④事業検討会

(4)福岡県看護職員認知症対応力向上研修(県委託)

12月23日、24日、25日(3日間) 受講者82名 修了者82名

2.普及啓発に関する事業

1)普及啓発事業

[21, 122]

(1)広報出版委員会事業

・機関紙「よかナースふくおか」年4回発行(1回約43,000部)

(2)協会ホームページによる情報発信

・ホームページリニューアル 12月24日公開

・ナースセンターサイト、訪問看護ステーションサイト新規開設

・随時情報発信(お知らせ information、フォトレポート、COVID-19対応状況等)

(3)教育研修計画発行(44,000部)

2)図書室運営事業

[1, 891]

①図書検討会 2回

②蔵書管理

・蔵書6,526冊(新規購入60冊、寄贈60冊)

・図書室利用者:長期受講者貸出402冊、長期受講者外利用39名

- ・蔵書の登録及び資産管理 ・蔵書の選定、購入、受入等蔵書管理 ・蔵書点検 1 回
- ③文献閲覧、複写、貸出、検索のサポート(利用者支援)、近隣大学図書館利用申請
- ④環境整備：スチール書架増設、遮光フィルム施工、備品購入

II 看護職確保・定着等に関する事業<1-2>

1. 看護職確保・定着等に関する事業

1) ナースセンター・サテライト事業(県委託)

[71, 170]

(1) 看護職員無料職業紹介事業

① 看護職員就業相談及び就労斡旋

- ・相談 福岡県ナースセンター(ナースプラザ福岡) 月～金(年末年始・土日祝除く) 9:30～16:30
サテライト(福岡・北九州・筑豊・筑後) 来所相談：原則
火・木(年末年始・土日祝は除く)10:00～12:00、13:00～16:00 月・水・金は電話予約
- ・相談件数(来所、その他相談) 18,479 件(求職相談 14,377 件、求人相談 4,102 件)
うち来所相談件数 707 件(求職者 621 名、求人施設 86 施設)
- ・就職件数 1,008 件(ナースセンター就職、職安就職、自己就職)
- ・会議、研修への参加

ナースセンター事業担当者会議(日本看護協会/書面) 7月3日

都道府県ナースセンターとの地区別意見交換会(WEB) 9月30日 参加者2名

福祉分野人材確保対策推進協議会(福岡市) 10月22日 参加者1名

ナースセンター・ハローワーク連携事業連絡調整会議(福岡市) 10月22日 参加者1名

福岡県看護職員確保対策協議会(WEB) 9月2日 参加者2名、令和3年3月25日 参加者2名

都道府県ナースセンター相談員向けキャリアコンサルティング研修(WEB)

・令和3年1月27日、2月2日、2月8日、2月25日 参加者：各日計5名

② 再就業移動相談 4月～令和3年3月 実施65回(相談者167名、就職者60名)・中止10回

・福岡地区23回 ・北九州地区9回 ・筑豊地区21回 ・筑後地区12回

会場 ハローワーク(福岡中央、福岡東、福岡南、福岡西、小倉、八幡、行橋、飯塚、直方、田川、朝倉、大牟田、久留米、八女)

福岡県社会福祉協議会【中止】

③ 病院等訪問巡回相談 相談件数(就労・斡旋) 86件

その他の訪問件数(制度周知、広報・啓発、連絡調整等) 86件

④ 復職支援のための施設見学事業

見学件数123件 見学対象者106名(うち就職者68名)

⑤ ナースセンター・ハローワーク連携事業

- ・支援対象の求職者及び求人に関する情報の共有
- ・ハローワークのスペースを活用したナースセンターによる巡回相談の実施
14会場 65回実施(相談者167名、就職者60名)
- ・医療・福祉分野求職開拓事業 イベント出演
「医療・福祉分野のお仕事の魅力発信セミナー」(WEB) 令和3年1月30日
・『やりがい、苦労』などの生トークによるセミナー1名
・『就業支援、復職支援のご紹介』1名

(2) 看護職等の離職時届出に関すること(県委託)

看護職等の届出制度の普及啓発(広報活動)

- ・病院等の退職者へ「離職時等の届出セット」の配布 配布先：県内病院398件他
- ・ナースセンター・サテライト事業等案内、届出チラシ等の配布 県内医療機関等
- ・届け出数1,279名、NCCS登録数800名、登録率62.5%(前年度0.8%UP)

(3) 潜在看護職員実態把握調査(県委託) 令和3年3月実施

対象：ナースセンターに登録し求職活動をしている看護職 2,347名に配信(WEB回答)

(4) 就労相談支援員連絡会 月1回 11回(うちWEB開催5回)、中止1回

(5) 就労相談支援員等研修 9月25日 参加者9名

(6) ナースセンター事業の広報

- ①「ナースセンターだより」の発行 年2回(4月、11月) 8,500部/1回
配布先：県内医療機関、ハローワーク等6,300か所、求職者等
- ②機関紙「よかナースふくおか」に「ナースセンターだより」を掲載、配布 年2回(5月、10月)
- ③福岡県ナースセンターホームページの公開 12月24日
- ④県及び市町村広報紙に掲載
- ⑤ウェブ広告の配信(4月～令和3年2月)

2) 看護職員確保・定着推進事業等

[15,706]

(1) 看護職員復職研修事業(県委託)

- ①「病院等に就職したい方のための再就職支援研修」(看護力再開発講習会)(4日間)

上半期 8月27日、9月16日、11月18日

※2日目 9月2日 台風のため、9月16日へ開催日変更

※3日目 病院実習【中止】

下半期 令和3年1月14日、1月21日、2月4日

※3日目 病院実習【中止】

応募者47名 受講者39名 ・受講後就職者16名(就職率41.0%) 会場 ナースプラザ福岡

- ②「在宅看護に興味がある方のための再就職支援研修」(2日間)

上半期 10月1日、10月8日 ※6月4日、6月11日【延期】

下半期 11月26日、12月3日

応募者25名 受講者22名 ・受講後就職者10名(就職率45.5%) 会場 ナースプラザ福岡

- ③「再就職のための看護技術セミナー(採血・注射編)」年12回

6月2日、7月9日、8月4日、9月23日、10月7日、11月5日、11月25日、12月8日、12月23日、
令和3年1月13日、2月17日、3月4日

応募者139名 受講者112名 ・受講後就職者58名(就職率51.8%)

会場 ナースプラザ福岡11回、久留米大学病院1回

※福岡大学病院、北九州市立医療センター、総合せき損センター開催分は、新型コロナウイルス感染症の影響で開催場所をナースプラザ福岡に変更

- ④「再就職のための看護技術セミナー(喀痰吸引編)」 7月29日、10月15日、令和3年2月9日

応募者39名 受講者26名 ・受講後就職者14名(就職率53.8%) 会場 ナースプラザ福岡

(2) ワークライフバランスの普及・啓発のための研修会等実施

- ①日本看護協会との連携

・都道府県看護協会看護労働担当者会議(WEB) 11月25日 出席者1名

(3) 社会経済福祉委員会

・調査実施 「訪問看護事業所と介護保険施設で働く看護師(准看護師含む)が利用者・家族から受ける暴力・ハラスメントに関する調査」

対象：県内訪問看護ステーション661施設、県協会会員施設の介護老人保健施設99施設
老人福祉施設125施設で働く看護師

・3委員長会(在宅支援・訪問看護委員長・社会経済福祉委員長・看護師職能II委員長)

7月28日、10月11日

(4) 看護職確保に向けたセカンドキャリアの活用支援

・プラチナナース研修会 10月31日 受講者43名

(5) 地域の医療提供体制確保のための看護職員の派遣調整事業(日本看護協会委託)

- ①潜在看護職員の派遣調整事業(4月～令和3年2月) ※派遣調整は次年度も継続して実施

コロナ関連求人の情報提供希望者325名、募集人数150名(27施設)、就職者数81名(応募者数144名)

- ②スキルギャップ研修の開催(計5回)

9月10日、10月13日、11月10日、12月2日、令和3年1月6日

応募者69名 受講者56名 ・受講後就職者29名(COVID-19関連12名、その他17名) 就職率51.8%

ラジオ広報：8月6日 KBC「小林徹夫のアサデス。ラジオ」

マスコミ取材：3社(TV放送4回)、新聞掲載(西日本新聞外)

- ③介護施設等感染環境ラウンド・アドバイザー派遣事業(9月15日～11月25日)
 派遣者：感染症看護専門看護師・感染管理認定看護師 延べ62名(1施設2名で派遣)
 派遣先施設：福岡県内の介護施設等 31施設

3) 「看護の心」の普及啓発

[9, 347]

- (1) 「看護の日」のつどい(福岡県共催) 5月9日【中止】
 (2) 看護の出前授業
 ①出前事業 6月～令和3年3月 計25回(中止8回)
 実施学校21校(高等学校12校、中学校9校) 参加者3,395名
 内容：「いのちの大切さ、こころとからだの話」、「看護の仕事について」、「看護職への道」
 「簡単な看護技術の体験」
 ②講師連絡会 11月18日【中止】
 (3) ふれあい看護体験(高校生対象) 7月1日～7月31日【中止】

III 看護学会の開催等、学術研究の振興に関する事業<1-1(3)>

1. 看護学会の開催等、学術研究の振興に関する事業

1) 福岡県看護学会(学会委員会)

[2, 254]

- (1) 研究発表支援員制度
 内容 発表者の研究に対して原稿のまとめ方の支援を行い、最終原稿作成までを支援。
 支援員16名(登録者31名)
 (2) 出展企業及び広告掲載企業 出展【中止】、広告4件
 (3) 第21回福岡県看護学会テーマ等検討
 (4) 第20回福岡県看護学会 12月12日 ナースプラザ福岡
 テーマ「Nursing Now 看護の力で健康な社会を！」
 参加者：313名 内訳：一般272名(発表者含む)、学会関係者41名
 ・特別講演「受け継がれる看護・未来に広がる看護」
 講師 秋山 正子(第47回フローレンス・ナイチンゲール記章受章/認定NPO マギーズ東京 センター長)
 特別講演オンデマンド配信 期間：令和3年1月25日～3月31日 対象：会員
 ・口演発表32題
 ・シンポジウム、示説発表【中止】

2) 看護研究倫理審査事業

[0]

令和2年度は規程、申請書等基盤づくりを実施。実際の研究計画書倫理審査は令和3年度から開始。

IV 看護業務・看護制度等の改革・改善等に関する事業<1-1(4)>

1. 看護業務・看護制度の改革・改善等に関する事業

1) 職能委員会事業

[3, 179]

(1) 保健師職能委員会活動

- ①健康な地域づくり戦略交流会 7月18日【中止】
 内容：企業における健康づくり戦略と、健康な地域づくり戦略を学び、参加者で語り合う
 定員：100名 対象：保健師
 ②今日から実践できる！地域包括ケアシステムにおける保健師の役割 9月12日【中止】
 定員：100名 対象：保健師
 内容：地域包括ケアシステムにおける保健師の役割や活かせる技術について子育て世代への支援及び在宅医療・介護連携や地域づくりの視点で考える
 ③地区での保健師職能委員会開催及び会員獲得への取り組み 12月19日【中止】
 開催場所：筑後(久留米)地区

④コロナ禍での保健師業務の実態調査の情報収集

(2)助産師職能委員会活動

①WHC～不妊治療とその後の妊産婦ケアの実際～ 9月27日

内容：不妊治療、不妊治療時のケア、治療後の妊産婦のケア 受講者：26名

②新人助産師研修(5日間) 7月18日、8月1日、9月5日、9月18日、10月3日【中止】

定員：50名 対象：助産師経験3年目までの助産師

内容：妊娠期・分娩期の助産診断とケア、母乳育児支援、CTG、産科出血、分娩介助の実際、メンタルヘルスケア、新生児のフィジカルアセスメント、助産の起源、助産倫理、哲学

③産科管理者交流会 8月22日【中止】

定員：50名 内容：労務管理について

④院内助産スキルアップ研修(4日間) 10月24日、11月7日、11月28日、12月19日【中止】

定員：50名

内容：CTG、妊娠期からの授乳期における栄養・地域包括ケアシステム、妊娠期・分娩期のフィジカルアセスメント、子宮収縮剤使用時のケア、産科救急と出血、助産記録、助産倫理、助産教育

⑤福岡県の母子支援に関するアンケート調査

目的：分娩取り扱い施設における他機関との母子支援連携に関する実態を明らかにし、課題を明確にする

対象：分娩取り扱い施設に勤務する産科管理的立場の助産師118件 回答：74件(回答率：62.7%)

⑥学会での実践報告

・第29回福岡県母性衛生学会(福岡県) 7月5日 「新人助産師研修」実践報告【延期】

・第61回日本母性衛生学会(WEB開催) 10月9日、10日

第8回福岡県看護協会新人助産師研修実践報告

産科管理者交流会実践報告—災害時机上シミュレーションをとおして—

・第35回日本助産学会学術集会(WEB開催) 令和3年3月20日、21日

2019年度院内助産スキルアップ研修実践報告

(3)看護師職能委員会Ⅰ活動

①研修会「准看護師進学支援/SBARで行う患者情報報告」 8月29日【中止】

内容：患者の状態をわかりやすく、適切に医師や看護師に報告するためのスキル「SBAR」を講義・演習で学ぶ/進学支援

対象：看護師・准看護師

②研修会「～働きやすい職場づくり～パワーハラスメント」 11月12日

内容：働きやすい職場づくり。ハラスメントの概念を理解し、パワーハラスメントがない職場をめざす

対象：全ての看護職 受講者：106名

③研修会「特定行為に係る看護師の育成と活動の実際」 令和3年2月5日【中止】

内容：特定行為研修教育課程/特定行為研修を修了した看護師の活動の実際

対象：全ての看護職

(4)看護師職能委員会Ⅱ活動

①研修会「在宅・施設看取り研修」(福岡県補助) 9月19日

内容：「だれもが望む最期を迎えるために」～利用者や家族が安心して最期まで生きるために～

対象：在宅及び施設看護職、診療所看護職 受講者：75名

②研修会「在宅・施設管理者研修会」(福岡県補助) 11月21日

内容：「ハラスメント・クレーム対応について」～介護・在宅領域における管理者の役割～

対象：在宅・介護施設・診療所看護管理者・リーダー等 受講者：30名

③3委員長会(在宅支援・訪問看護委員長・社会経済福祉委員長・看護師職能Ⅱ委員長)

7月28日、10月11日

(5)4職能委員会合同活動

①合同職能研修会(アクロス福岡) 6月27日【中止】

テーマ：子どもの脳を傷つけない子育て～虐待が脳を変える～ 講師：友田明美氏

②令和元年度職能委員会だより 43,000部発行

③保健師・助産師・看護師Ⅰ・Ⅱ合同委員会 令和3年2月13日【中止】

テーマ：地域包括ケアにおける相互の役割理解と4職能、看護協会の役割

内容：講話、ワールドカフェ、委員会からの発表等

参加予定者：39名(保健師、助産師、看護師Ⅰ、看護師Ⅱ委員)

(6) まちの保健室

- ・健康21世紀福岡県大会実行委員会(書面会議) 2回

2) 看護制度に関する事業

[326]

(1) 看護制度に関する政策提言の推進

- ・看護師制度検討会 令和3年3月15日 1回

(2) 「進路指導に活かす「看護への道」説明会」(看護の進路・進学支援委員会) 5月20日【中止】

(3) 看護学校と職場の情報交換会(看護の進路・進学支援委員会) 8月19日【中止】

- ・情報共有レポート作成 800部(会員施設・関係者へ配布)

(4) パンフレット「看護職を目指すあなたへ」改訂・増刷(看護の進路・進学支援委員会) 5,500部

(5) 看護の日のつどいにおける進路相談(看護の進路・進学支援委員会)【中止】

(6) 学会発表(看護の進路・進学支援委員会) 新型コロナウイルス感染症の影響で不参加

2. 医療安全対策に関する事業

1) 医療安全推進事業

[3, 608]

(1) 医療安全推進事業(医療安全推進委員会)

① 医療安全管理者養成研修(eラーニング/集合研修2回)(4か月間)

6月1日～10月12日(集合研修/1回目:7月13日【中止】、2回目:10月17日) 修了者80名

② 医療安全研修/交流会(1.5日間) 修了者30名

9月18日 受講者32名

令和3年1月16日 交流会を中止し、レポート提出へ変更 提出者30名

③ 医療安全研修 令和3年2月17日【中止】

(2) 看護職賠償責任保険制度の推進

- ① 保険制度加入の促進 ② 看護職賠償責任保険制度の広報

(3) 医療事故等情報提供及び相談対応

- ① 医療安全等の情報提供 ② 事故発生時の情報収集・相談対応 ③ 医療事故に係る諸問題に関する支援

3. 災害による被災者の支援に関する事業

1) 災害看護事業

[1, 158]

(1) 災害看護事業

① 災害支援ナース養成研修(災害看護委員会)

- ・基礎編(日本看護協会DVD配信研修)(2日間) 9月17日、9月18日 修了者74名

- ・実務編(1.5日間) 11月19日、11月20日 修了者64名

- ・フォローアップ研修 1回目 令和3年1月22日【中止】 2回目 令和3年2月5日【中止】

- ・災害支援ナース育成研修における指導者研修(日本看護協会)【中止】

② 都道府県看護協会災害看護担当者会議(日本看護協会/WEB) 11月11日 出席者1名

(2) 災害発生時の体制強化

① 災害支援ナース登録の推進

災害支援ナース登録者 338名(131施設)、災害支援ナース傷害補償保険加入(更新)

② 災害支援ナース派遣調整合同訓練(日本看護協会合同) 12月8日～12月10日

(3) 災害時体制の整備

- ・災害用支援ナース備品・携行品の購入及び点検

4. 感染管理に関する事業

1) 感染管理事業

[1, 057]

(1) 感染管理に関する研修(感染管理委員会)

- ① 現場で活かせる感染管理(感染管理担当者編) 12月3日～12月4日 受講者57名

- ② 医療療養型病院・介護施設の感染対策研修 9月17日 受講者29名

- ③認知症患者も含む精神科領域の感染対策研修 11月19日 受講者23名
- ④感染症流行についての研修
 - 1回目 10月7日 受講者104名
 - 2回目 令和3年2月8日～3月31日 オンデマンド配信研修 受講者96名
- (2)感染流行に関する支援(感染管理委員会)
 - ①県内医療関連施設等の感染発生時の相談・支援
 - ②県内介護施設等の感染予防対策に関するラウンド実施
 - ・特別養護老人ホームふるさとホーム(柳川市) 10月9日
 - ③令和元年度ラウンド実施施設へのフォローアップラウンド
 - ・サービス付高齢者住宅サンフェロー暖家の丘(田川市) 11月17日
 - ・特別養護老人ホームあおい(福岡市西区) 11月18日
 - ・特別養護老人ホームライフケア柏原(福岡市南区) 11月20日
 - ・介護老人保健施設ひまわり(北九州市) 11月24日
 - ④流行性感染症発生時、必要性に応じて研修会を開催
 - ⑤介護施設等感染対策自己チェック票の作成と配布(感染管理委員会)

V	訪問看護、居宅介護サービス等事業及び訪問看護の推進支援に関する事業<1-3(1)>
----------	--

1. 訪問看護、居宅介護サービス等事業及び訪問看護の推進支援に関する事業

1) 訪問看護ステーション「くるめ」

[180, 103]

- (1) 訪問看護事業
 - ・訪問看護事業の実践と充実を図った。
- (2) 居宅介護支援事業
 - ・居宅介護支援事業の実践と充実を図った。
- (3) 看護小規模多機能型居宅介護事業「すびか☆くるめ」
 - ・通所・宿泊のサービスと訪問看護・訪問介護サービスを組み合わせ、医療ニーズの高い方への生活支援を推進。
- (4) 医療的ケアを要する障害児等の短期入所事業
 - ・指定看護小規模多機能型居宅介護事業所における宿泊を伴う利用等を支援するために、当該障害児等及びその家族の地域生活の支援を図った。
 - 実績3件
- (5) 就労継続支援A型事業所との医療連携事業
 - ・障害福祉サービス事業所と医療機関・訪問看護ステーションとの連携により、看護職員が事業所を訪問し看護の提供を行った。
 - 実績1,696件
- (6) 訪問看護支援コールセンター(福岡県・福岡県訪問看護ステーション連絡協議会委託事業)
 - ・医療・介護関係者だけではなく、訪問看護に関する様々な電話相談に対応した。
 - 実績443件(令和元年度:675件)
- (7) 久留米特別支援学校医療的ケア対応(久留米市委託事業)
 - ・医療的ケアを必要とする児童生徒の状況に対応し、安全な教育環境の支援を行った。
 - 対象児童16人
- (8) 研修・実習の受け入れ
 - 実習受入:看護大学等 計93件(令和元年度:307件)
 - COVID-19感染予防に伴う在宅看護実習は、8月から一時受入れを中止(72件)。10月から再開し、10件はZOOMによるリモート実習、29件は日数を削減して実施。
- (9) 社会参加に関する委員
 - ①看護大学・医師会看護専門学校、認定看護師教育センター等
 - ②介護保険審査会委員
 - ③久留米市介護福祉サービス事業者等の委員
- (10) 普及・啓発活動

- ・機関誌「はーと T0 はーと」発行 年1回、久留米市「くるめ福祉みらい博」【中止】
- ・日本看護協会ニュース 12月号「地域を支える看多機」掲載
- ・看護情報誌「Tiara」(ニプロ発行)大和会長による「すぴか☆くるめ」インタビュー(令和3年度発行誌に掲載)

(11) 看護職員の資質向上

事例検討会 月1回、訪問看護に関する情報共有・勉強会 週1回、利用者の看護方針・情報共有 毎朝

(12) 訪問看護のための ICT(情報通信技術)導入と活用

2) 訪問看護ステーション「こが」

[77, 249]

(1) 訪問看護事業

・訪問看護事業の実践と充実を図った。

(2) 居宅介護支援事業

・居宅介護支援事業の実践と充実を図った。

(3) 地域との交流を促進し、ニーズを把握する

- ・古賀市健康福祉まつり出展 イベントが中止となり、ポスター展示として実施。
- ・行政行事の救護班参加 10月18日、11月22日、令和3年3月27日
- ・地域支援事業 運動支援【中止】
- ・認知症サポーター養成講座講師【中止】

(4) 研修・実習の受け入れ【縮小】

実習受入：看護職、看護学生、介護支援専門員

実績：延29件(内訳：看護職0件、介護支援専門員3件、看護学生26件)(令和元年度：延237件)

(5) 社会参加に関する委員

福岡県国民健康保険団体連合会介護給付費等審査委員会委員、粕屋保健所運営協議会委員、福岡市福祉用具普及事業運営協議会委員、古賀市キャラバンメイト協議会(橙)委員、古賀市居宅介護支援事業所ネットワーク委員、古賀市介護認定審査会審査委員、地域ケア会議アドバイザー、古賀市避難行動要支援者避難支援プラン検討委員会委員

(6) 普及・啓発活動

- ・機関誌「わたぼうし」 年1回発行
- ・古賀市健康福祉まつり ポスター展示実施

(7) 看護職員の資質向上

事例検討会、困難事例検討会 月1回、訪問看護に関する情報共有・勉強会 週1回
介護支援専門員に関する情報共有、勉強会 週1回

3) 訪問看護推進支援事業

[11, 308]

(1) 訪問看護師養成講習会(県委託)

① 新任期【中止】

② 訪問看護基礎研修 9月30日～12月1日(6日間) 受講者延326名

③ 管理期 9月19日～2月13日(※6日目【中止】) 受講者23名、修了者20名

(2) 訪問看護ステーション管理者企画交流会・講演会(在宅支援・訪問看護委員会) 10月11日 参加者50名

・「訪問看護における利用者・家族からのハラスメントを学ぶ!～安心・安全な訪問看護をするために～」

(3) 3 委員長会(在宅支援・訪問看護委員長・社会経済福祉委員長・看護師職能Ⅱ委員長)

7月28日、10月11日

4) 訪問看護ステーション支援事業

[220]

(1) すぴか☆くるめ運営委員会(2回) 9月10日、令和3年1月(書面会議)

(2) ステーション運営会議の開催(1回) 令和3年3月17日

(3) 福岡県訪問看護ステーション連絡協議会への出席(1回) 8月7日

(4) 団体への加入

- ・一般社団法人全国訪問看護事業協会(正会員)
- ・公益財団法人日本訪問看護財団(賛助会員)

VI 地域の保健・医療福祉活動等に関する事業<1-3(2)>

1. 地域の保健・医療・福祉活動等に関する事業

1) 地区支部事業

[3, 438]

(1) 地区支部活動

- ①14 地区支部：研修、研究発表、介護認定審査会委員推薦、他団体と共催事業 ②会員数の目標設定
- (2) まちの保健室
 - ①14 地区支部実施 実施 1 回 対応計 55 名【左記以外は中止】
- (3) 行政と看護職の連携及び他職種連携の推進強化
 - ・地域で開催される他団体会議への出席
- (4) 新人看護職員研修
 - ・新型コロナウイルス感染症対策としてオンデマンド研修に変更して実施
- (5) ワークライフバランスの普及・啓発
 - ・研修及び実践報告会を各地区で開催【中止】
- (6) 介護認定審査会委員推薦

2) 福岡県子育て支援電話相談事業

[9, 415]

- (1) 妊婦さん・赤ちゃん・子ども・思春期電話相談(福岡県・福岡県市町村振興協会補助事業)
にんしん SOS ふくおか～思いがけない妊娠・子育て・思春期相談～
 - ①相談者 ・電話：3, 654 名(相談内容延 17, 050 件) ・メール：335 名(相談内容延 2, 781 件)
 - ②事例検討会 1 回
 - ③定例会 実施 5 回 6 月 9 日、8 月 19 日、10 月 13 日、12 月 22 日、令和 3 年 2 月 9 日
中止 1 回 4 月 14 日
 - ④館内研修 12 月 2 日 参加者 6 名
 - ⑤学会・研修会等参加
 - ・第 167 回 指導者のための避妊と性感染症予防セミナー(SRH セミナー) 11 月 28 日 参加者 3 名
 - ・第 87 回 思春期保健セミナー コース I (e ラーニング) 12 月 4 日～12 月 18 日 参加者 3 名
 - ・第 59 回 思春期保健セミナー コース II (e ラーニング) 令和 3 年 2 月 1 日～2 月 15 日 参加者 1 名
 - ⑥ホームページ「SOS 電話相談」 12 月 24 日公開

3) 災害対策事業

[11, 835]

(1) 災害時の派遣・受援体制の強化

- ・災害支援ナース派遣調整合同訓練(日本看護協会・都道府県看護協会合同) 12 月 8 日～12 月 10 日
被災想定県：青森県、参加者：災害対策本部、災害支援ナース所属施設 124 施設、災害支援協力者
- (2) 災害対策本部会議の開催 計 4 回(令和 2 年 7 月豪雨、台風 10 号)
- (3) 新型コロナウイルス感染症に関する対策
 - ①新型コロナウイルス感染症にかかる危機管理対策本部会議 計 23 回
 - ②感染予防対策
 - ・ナースプラザ福岡研修室等の定員数変更、自動体温計測機や健康チェック票による入館者の管理等
 - ③新型コロナウイルス感染症に関する看護職対象の相談窓口の設置
 - ・開始日 4 月 17 日 相談件数 11 件(開始日～令和 3 年 3 月 31 日)
 - ④物資支援・寄附の受入、配布 日本看護協会経由を含む団体・個人計 22 件
 - ⑤福岡県への要望書提出 4 月 21 日
 - ・新型コロナウイルス感染症対応している看護職に対する危険手当の支給等について
 - ・妊娠中の看護職員の休業に伴う代替職員の確保について
 - ⑥諸会議への参加
 - ・福岡県新型コロナウイルス感染症対策協議会 4 回
 - ・医療従事者等への新型コロナウイルス感染症に係る予防接種を行う体制の構築についての説明会 1 回
 - ⑦協会ホームページによる情報発信
 - ⑧テレビ・ラジオ・新聞社からの取材対応

- (4) 福岡県新型コロナウイルス感染症軽症者等宿泊療養施設への保健医療アドバイザー派遣業務 (福岡県委託)
 実施期間：令和3年2月8日～3月31日
 実施内容：①現地スタッフ業務への指導・助言、療養者への直接対応
 ②県の指示を現地スタッフに周知
 ③「軽症者等宿泊療養施設チェックリスト」を用い、各施設の評価実施
 ④本会出勤の業務(マニュアル修正・課題と対応の検討・県とのリモート会議)
 派遣実績：6施設へ112回(県対策本部・県協会における会議含む)
- (5) 福岡県感染環境ラウンド・アドバイザー派遣に係るコーディネート事業 (福岡県委託)
 実施期間：令和2年12月17日～3月31日
 派遣者：感染症看護専門看護師・感染管理認定看護師 延べ52名
 派遣先施設：県内の介護施設等52施設
- (6) 福岡県新型コロナウイルス感染症軽症者等宿泊療養施設への感染防止アドバイザー派遣業務 (福岡県委託)
 実施期間：令和3年2月24日～3月31日
 対象施設：5宿泊施設(北九州1施設、福岡3施設、久留米1施設)
 看護師派遣回数：10回(1名で1施設2回)

VII	その他：本会の目的を達成するために必要な事項
------------	-------------------------------

1. 国際交流に関する事業

1) 国際交流事業

(1) JICA への協力

JICA 課題別研修「地域保健向上のための保健人材強化」(WEB) 令和3年3月～4月
 内容 福岡県看護協会における保健人材育成について 講師 専務理事 石橋薫

(2) 新たな国際交流事業への協力

①第6回日中韓看護学会参加(大韓民国・ソウル)【中止】

②NursingNow キャンペーンへの協力

・「看護の日・看護週間」制定30周年ナイチンゲール生誕200周年記念イベントNursingNow フォーラム・イン・ジャパンパブリックビューイング 令和3年1月21日
 主催 日本看護協会・笹川保健財団 会場 ナースプラザ福岡

2. その他 本会の目的を達成するために必要な事業

1) 本会の組織力の充実強化

(1) 公益社団法人の組織強化と運営の充実

①公益社団法人の組織の強化 ②理事会・委員会等の活動の充実 ③地区支部との連携強化

④看護職の職能間連携強化 ⑤行政と看護職の連携及び他職種連携の推進強化

⑥諸規程の整備

・諸規程の一部改正 総会議事運営規程、選挙及び選挙管理委員会に関する規程、理事報酬規程、謝金規程
 会計処理規程、事務処理規程、ハラスメント委員会規程、情報セキュリティ基本規程
 特定個人情報等取扱規程、認定看護師教育課程規則、職員就業規則、臨時職員等就業規則、訪問看護ステーション職員就業規則、訪問看護ステーション臨時職員等就業規則、職員退職金規程、職員退職金規程(年俸制職員用)、職員給与規程、育児・介護休業規程、訪問看護ステーション職員給与規程、訪問看護ステーション臨時職員等給与規程、訪問看護ステーション「こが」非常勤職員給与規程
 ・各委員会及び事業に関する規程の整備 看護研究倫理審査委員会規程、認定看護管理者教育運営委員会規程、規約検討委員会規程

(2) 地区支部活動の強化

①施設代表者との連携強化 ②看護教育機関との連携

(3) 会員確保対策・加入促進

①会員目標数 令和元年度の会員数以上を達成

会員 43,376名、就業者の53.2%(就業者数は81,500名/平成30年度衛生行政報告例による)

14 地区支部毎に目標設定 非会員への加入促進

②会員専用マイページ「キャリアナース」の登録と利用の促進

・福岡県会員の登録率：23%

③事業案内パンフレット「看護の未来がここから生まれる。」増刷・配布 3,000部

④福利厚生事業の充実

- ・メガネスーパー会員割引価格・弾性ストッキングの会員割引価格
- ・スポーツジム ルネサンス月会費等0円キャンペーン(期間限定)
- ・JTB レストランランチ優待企画(期間限定)
- ・アフラック団体割引契約 691件(昨年比95.4%)
- ・見舞金の支給 弔慰金 10件(名誉会員1件を含む)、罹災見舞金 8件

⑤看護学生等への協会事業PR活動

・10月5日～令和3年3月10日 訪問12校760名、大学講義2校215名、資料配布23校1,456名
計2,431名

役員による協会活動内容紹介、事業案内パンフレット・入会案内リーフレット配布

学生向けオリジナルグッズ(3連クリアファイル・3色ボールペン)配布

(4)行政・関係機関との連携強化

①福岡県・福岡市・北九州市等市区町村との連携強化

・会議、委員会委員の推薦

②関係団体との連携

- ・医療団体協議会 2回開催 7月27日、9月9日
新型コロナウイルス感染症対策に伴う緊急要望書提出 4月22日
- ・福岡県ワンヘルス国際フォーラム 令和3年1月30日
ワンヘルス取組み分科会「看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士によるワンヘルスに関する意見交換会」

③フローレンス・ナイチンゲール生誕記念祭【中止】

④福岡県立大学への要望書提出 4月3日

⑤看護大学・看護学校等の入学式・卒業式への出席 入学式1件、卒業式1件

※卒業式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための延期・中止等あり。

⑥行政、他団体主催会議等の委員就任と会議への出席

⑦他団体主催の学会・イベント等への名義後援 21件(うち中止・延期6件)

(5)看護連盟との連携

①福岡県看護政策懇話会 3回 6月1日(書面会議)、7月8日、令和3年2月10日

- ・新型コロナウイルス感染症への対応
- ・福岡県に対する予算・政策要望事項の進捗確認及び次年度要望事項検討

②福岡県看護連盟との意見交換会 令和3年3月9日

③福岡県への要望書提出 9月4日

④日本看護協会と日本看護連盟の合同会議(WEB会議) 9月24日、令和3年2月26日

⑤九州ブロック各県協会長・看護連盟会長合同会議(沖縄) 11月16日

(6)組織運営

諸会議の開催

①通常総会(ナースプラザ福岡) 6月27日

(新型コロナウイルス感染症対策として、式典を中止。規模を縮小して開催)

参加者33,600名(0.5%増) 当日出席者53名、委任状33,547名

②合同職能集会 6月27日【中止】

③理事会 12回(うち、定款第34条第4項「理事会の決議の省略」2回) ④常務理事会 3回

⑤地区支部長会 2回、地区支部長との意見交換会 1回

⑥委員長会 1回 令和3年1月20日

⑦委員会(詳細は、各委員会報告参照)

教育委員会7回(中止5回)、新人看護職員研修運営委員会2回(中止4回/うち書面会議2回)、社会経済福祉委員会8回(中止5回)、学会委員会9回(中止3回/うちメール会議1回)、看護の進路・進学支援委

員会 4回(中止5回)、医療安全推進委員会7回(中止5回/うちメール会議1回)、災害看護委員会7回(中止4回)、感染管理委員会7回(中止5回)、在宅支援・訪問看護委員会5回(中止6回)、広報出版委員会9回(中止7回)、認定看護管理者教育運営委員会4回、すびか☆くるめ運営委員会2回(うち書面報告1回)、規約検討委員会1回、推薦委員会6回(中止3回)、教育研修体系再構築プロジェクト0回
選挙管理委員会1回(書面会議)(中止1回)

・候補者届出 4月28日

・通常総会における選挙(役員、推薦委員、日本看護協会代議員及び予備代議員)

⑧令和2年度日本看護協会代議員研修会【中止】

(7)表彰等

①福岡県看護協会会長表彰 30名

②福岡県医療・介護及び教育等に従事する看護職員に対する知事表彰候補者の推薦 15名

③救急医療関係功労者知事表彰 1名

④日本看護協会名誉会員候補者の推薦 1名

⑤日本看護協会会長表彰候補者の推薦 9名

(8)監査

①令和元年度全期監査 5月11日

②訪問看護ステーション上期監査(訪問看護ステーション「くるめ」) 11月4日

③月次会計監査 年12回、訪問看護ステーション 年6回

(9)「ナースプラザ福岡」の運営・管理等

①「ナースプラザ福岡」の会館管理

・会館保守点検 年61回

建物・建物設備点検12回[全56項目]、消防設備点検2回、電気設備点検1回

音響・映像機器設備点検1回、舞台照明設備点検1回

・清掃管理 日常清掃 毎日 全館清掃(臨時清掃含む)年3回

・消防避難訓練 令和3年3月5日(協力:九州防災工業)

②インフラ(通信・IT)管理

③「ナースプラザ福岡」の広報

・地下鉄構内近郊地図への表示、電柱広告

④ITツールを活用した運営

・WEB会議ツール、テレワーク用ツール

⑤感染対策

・会館内の感染対策(入館時体温計測、自動手指消毒機、各会場の定員数の変更、会館内の定期的な消毒作業[毎日]、研修会・委員会開催時の健康チェック)

(10)職員研修

・人権同和研修「多様な性～性同一性障がい(性別不合・性別違和)について～」 8月31日 37名参加

・職員研修「チームワーク向上研修」 10月12日 36名参加

・ZoomMeeting 職員説明会 9月11日

(11)広報活動

・読売新聞記事掲載「看護の日」5月12日発行

・福岡ふかぼりメディアささっとー 5月掲載

2)日本看護協会との連携

(1)日本看護協会総会及び諸会議参加

①令和2年度日本看護協会通常総会 6月11日 議決権行使書(書面)による出席42名

②全国職能別交流集会【中止】

③日本看護協会理事会(WEB) 5回

第1回:5月8日、第2回:7月30日、第3回:9月25日、第4回:11月26日～27日、第5回:令和3年2月26日

④法人会員会(中央)(WEB) 4回

7月31日、8月18日、11月27日、令和3年2月26日

- ⑤地区別法人委員会・法人会員連絡会(九州地区)(宮崎) 10月26日・10月27日
- ⑥地区別職能委員長会(WEB) 保健師、助産師、看護師Ⅰ、看護師Ⅱ 10月27日
- ⑦全国職能委員長会
 - 第1回 キャリナースにて資料配布
 - 第2回 令和3年3月10日(看護師職能委員会Ⅰ・看護師職能委員会Ⅱ)
令和3年3月11日(保健師職能委員会・助産師職能委員会)
- ⑧令和3年度日本看護協会通常総会代議員・予備代議員の選出(推薦委員会・選挙管理委員会) 42名
- ⑨令和3年度日本看護協会名誉会員候補者の推薦 1名
- ⑩令和3年度日本看護協会会長表彰候補者の推薦 9名
- (2)都道府県看護協会担当者会議等
 - ①ナースセンター事業担当者会議(書面) 7月3日
 - ②認定看護管理者教育機関担当者会議(WEB) 9月17日 出席者1名
 - ③都道府県ナースセンターとの地区別意見交換会(WEB) 9月30日 出席者2名
 - ④都道府県災害看護担当者会議(WEB) 11月11日 出席者1名
 - ⑤都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議(WEB) 11月19日 出席者1名
 - ⑥都道府県看護協会看護労働担当者会議(WEB) 11月25日 出席者1名
 - ⑦全国准看護師理事会議(WEB) 12月10日 出席者1名
 - ⑧看護職資格の活用基礎強化を考える会(WEB) 12月14日 出席者9名
 - ⑨都道府県看護協会広報担当役員会議(WEB) 令和3年1月15日 出席者1名
 - ⑩都道府県看護協会母子のための地域包括ケアシステム推進会議(WEB) 令和3年2月8日 出席者1名
 - ⑪全国看護基礎教育担当役員会議(WEB) 令和3年2月10日 出席者1名
 - ⑫都道府県看護協会政策責任者会議(WEB) 令和3年2月25日 出席者2名
 - ⑬都道府県看護協会医療安全担当役員会議(WEB) 令和3年3月3日 出席者1名
- (3)研修会等
 - ①公益法人運営に関する勉強会(WEB) 11月30日 参加者4名
 - ②訪問看護サミット2020(WEB) 12月19日 参加者1名
 - ③都道府県ナースセンター相談員向けキャリアコンサルティング研修(WEB) 参加者 各日計5名
令和3年1月27日、2月2日、2月8日、2月25日
 - ④都道府県看護協会図書室担当者研修会(WEB) 令和3年1月29日 参加者3名
 - ⑤ナースセンター相談員研修会【中止】
- (4)政策への参加
 - ・日本看護協会の重点政策の推進 ・日本看護協会との連携

3)収益事業

- (1)施設の貸与
 - ①テナント事務所として5団体に計6部屋提供
 - ②看護・介護・医療・健康等に関する研修会・会議開催に対する施設貸与 156件
- (2)手数料収入
 - ①学会及び研修会等における図書の販売を斡旋する手数料 425件
 - ②飲料の自動販売機手数料 5,238件

4)設備投資

- (1)ナースプラザ福岡環境整備
 - ①長期保全計画による更新
 - ・LED照明更新・研修ホール電動暗幕ブラインド更新
 - ②経年劣化による更新
 - ③機能強化
 - ・自動体温計測機・研修ホール映像音声分配送信整備(サテライト会場用)
- (2)システム整備
 - ・基幹システム開発(会員管理・研修管理・災害支援ナース管理)

報告事項1 令和2年度事業報告(別表)

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、下記のとおり新たな取組みと対策を実施した。

項 目	内 容
1. 要望	<p>新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書を福岡県に提出。</p> <p>(1) 福岡県看護協会としての要望</p> <p>①新型コロナウイルス感染症対応している看護職に対する危険手当の支給等について ②妊娠中の看護職員の休業に伴う代替職員の確保について</p> <p>(2) 医療団体協議会としての緊急要望</p> <p>①防護具の供給と情報収集・発信 ②医療専門職者が働く環境改善 ③医療専門職者への適切な報酬(危険手当) ④風評被害から医療専門職者を守る</p>
2. 委託事業	<p>(1) 日本看護協会委託事業</p> <p>①地域の医療提供体制確保のための看護職員の派遣調整事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・潜在看護職員の派遣調整事業(4月30日～令和3年2月15日) ・スキルギャップ研修の開催(9月10日～令和3年1月6日/計5回) ・介護施設等感染環境ラウンド・アドバイザー派遣事業(9月15日～11月25日) <p>(2) 福岡県委託事業</p> <p>①福岡県新型コロナウイルス感染症軽症者等宿泊療養施設への保健医療アドバイザー派遣業務(令和3年2月8日～3月31日)</p> <p>②福岡県感染環境ラウンド・アドバイザー派遣に係るコーディネート事業(令和3年12月17日～3月31日)</p> <p>③福岡県新型コロナウイルス感染症軽症者等宿泊療養施設への感染防止アドバイザー派遣業務(令和3年2月24日～3月31日)</p>
3. 研修事業	<p>(1) オンデマンド研修の導入</p> <p>教育委員会企画9回/新人看護職員研修運営委員会5回/感染管理委員会1回 県学会特別講演の会員向けオンデマンド配信</p> <p>(2) ナースプラザ福岡の感染予防対策</p> <p>ナースプラザ福岡研修室等の定員数変更/自動体温計測機・自動手指消毒機の設置/ 健康チェック票による入館者の管理等</p>
4. 協会運営	<p>(1) 新型コロナウイルス感染症に関する看護職対象の相談窓口の設置</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症にかかる危機管理対策本部会議の開催</p> <p>(3) 支援物資・寄附の受入と配布</p> <p>(4) IT ツールの活用</p> <p>WEB 会議ツール導入による委員会等のオンライン開催</p> <p>(5) 委員会での取組み</p> <p>感染管理委員会「介護施設等感染対策自己チェック票」の作成と配布/保健師職能委員会 「コロナ禍での保健師業務の実態調査の情報収集」</p> <p>(6) 協会立訪問看護ステーションの取組み</p> <p>包括支援交付金、補助金等を活用した感染対策/WEB 会議ツールを活用したリモート実習 の実施/ICT の積極的活用</p>
5. 広報	<p>(1) ホームページでの情報発信</p> <p>(2) 県内の各団体から看護職へ向けたエール、応援メッセージ募集</p> <p>ホームページへの動画掲載、よかナースへの写真掲載、ナースプラザ福岡館内でのパネル 掲示、第20回福岡県看護学会での広報</p> <p>(3) 報道・取材への対応(テレビ西日本、TVQ九州放送、FBS福岡放送、KBCラジオ等)</p> <p>(4) 新聞記事の掲載(西日本新聞、読売新聞等)</p>